

特殊詐欺事件の発生について

1 認知日

令和 7 年 6 月 20 日（金）

2 発生日

令和 7 年 6 月 19 日（木）午後 2 時頃から同日午後 3 時 15 分頃までの間

3 被害品

電子マネー 9 万円相当

4 被害者

和歌山県橋本市内に居住する 60 歳代男性

5 状況

被害者は、令和 7 年 6 月 19 日、自宅のパソコンを操作中、画面に「ウイルスに感染しました。」等と表示され、同じく表示された電話番号に電話をかけたところ、パソコンメーカーの社員を名乗る男から、「パソコンがウイルスに感染している。パソコンの修理に 4 万円、ウイルス感染防止ソフトに 5 万円が必要になる。代金分の電子マネーを購入すること」等と言われ、この言葉を信じて、同日、最寄りのコンビニで電子マネー 9 万円相当を購入し、そのカードのコードを相手に伝えました。

その後、被害者は、相手から追加でパソコンの修理代金を要求されたことから、詐欺被害に遭ったことに気づき、当署へ届け出たものです。

6 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24 時間）しています。

有名人等を騙って「必ず儲かる」、「投資の仕方を教えてあげる」、見知らぬ人から「友達申請」や「必ず儲かる」、「電子マネーを買って番号を教えて」、「キャッシュカードを渡して」、「保険料を還付します」といったことを電話やメール、SNS で受ければ、すぐにちょっと確認電話にて確認してください。